

○(石巻市臨時職員の方)日本全国いろんな県から応援が来てくれるので助かります。避難所いる人けっこう引っ越ししてる。名前覚える前にいなくなっちゃう人もいる。(5月13日石巻市 30代 女性)

○(江戸川区職員の人)25人で一週間交代で来る。宿はここから一時間。山の方から来るから大変。二日ごとに一回防災センターにお泊り。お風呂も2,3日に一回で今日は入れないから、助かったよ。気持ちいいね。江戸川区4000人いて、都内で4番目に職員多い。たくさんいるから、まずはたくさん誘いかけて顔うるんだ。覚えてくれないと相手してくれないから。嫁も子供も、行っといでと送り出してくれたよ。(5月21日気仙沼市 40代 男性)

○喫茶コーナーでコーヒーなどを出し、避難者の話を聞いている。足湯の水は水道？コーヒーも水道を使っているけど、カルキ臭い。ここに来てからタバコを吸うようになった。コミュニケーション、話を聞くため。一時帰宅の連絡が自分にこない。入れなくなる前に何度か帰った。足湯は3回目くらい。(5月21日郡山市 50代 男性)

○足湯ってやったことはあるけど、自分が入るのは初めてだ。(6月5日 気仙沼市 20代 男性)

○(韓国でホームレス支援のNPOをされている方)韓国ではこういう足湯があるが、足もマッサージするよ。ボランティアでやっているのに、こんな足湯やってもらうなんて申し訳ないような。。。(6月5日気仙沼市 50代 男性)

○いつも区長という立場だからボランティアの人々にあいさつをして回ることが多いから色々大変だよ。最近はまだ減ったけど一時期何人も来て人数把握するのとかいろいろたいへんだったんだよ。ここは小さいけど色々充実してるから感謝してるけどね。(6月5日気仙沼市 60代)

○名前は内緒。今は仮設住宅のアルバイトをしていて、日焼けがすごい。娘が2人いるんだ。この震災でみんながバラバラになってしまったことがとても辛い。近くにいれば安心するけど・・・。(7月2日 郡山・避難所 30代 男性)

○兵庫から引っ越してきた。方言にも慣れた。5人兄弟。津波で大きいタンクが流れてきた。おじさんがそれに気づかず、津波の方へ自転車をこいで行った。(8月22日 岩沼・仮設 中学生 女子)

○どこからきたの？別の仮設でもやるの？福島から来た人たちが入っている仮設があると、だれかから聞いたことがある。今年の春にディズニーランドへ行くことになっていたけど、震災があったので行けなくなってしまったの。

(8月22日 岩沼・仮設 小学生 女子)

○1人になると寂しい。友人夫婦みな亡くなってしまってね。皆いないんだよ。この地で笑うことはあるけれど、ふとした瞬間に思い出してしまうんだ。おっかないよ。

(9月6日 陸前高田・仮設 80代 女性)

○海のすぐ近くに住んでいた。いろいろと持って逃げようと2,3回戻りかけたが、そのまま逃げた。あの時戻っていたら死んでいたと思う。海から離れた家の人や、けっこう亡くなっている。まさかこんなところまで津波が来ないだろうと思うようなところに住んでいた人が、多く流された。弟がまだ見つからない。弟の奥さんは亡くなってしまった。本人を確認するまではあきらめきれない。

(9月6日 陸前高田・仮設 80代 女性)

○海水浴行こうと思ってたら津波来た。うちのおばあちゃんちは、海がここにあったらここなんだよ(非常にちかい、という説明)。保育園にいて、暗くなって小学校に避難したんだよ。次の日お父さんが迎えにきてくれた。ああ、気持ちいい。なんか中指疲れてる。

(7月31日 気仙沼・仮設 小学生 男子)

○写真がね一枚も見つからないのよ。さびしいね...津波で何もかも流されたよ。水の泡ってこういうことを言うんだね。何でも話せる友達が死んじゃってね...さびしいな...足湯がおわるのはなごりおいしいね。顔覚えてるからまた来てね。

(8月10日 山元・仮設 70代 女性)

○昨日、川内村に一時帰宅したんだ。猫に餌をあげに行ったんだと、共食いしてて一匹死んでたさ。原発の状況がわからない牛や猫は人間よりもっとかわいそうだな。

(8月19日 郡山・避難所 80代 女性)

○津波が来たとき、何もかも流されてしまった。人が3人流されたのを見た。すごく怖かったよ。

(8月19日 気仙沼・仮設 70代 女性)

○サッカーやってるんだよ。でも、今休みだから、全然やってない。友達もみんなどっか行っちゃった。

(8月15日 山元・仮設 小学生 男子)

○ここに来てから、足をいっぱい虫に刺されちゃった。かゆいかゆい。小学校では算数が好き。宿題がいっぱい。学校にはちゃんと通えてるよ。

(8月15日 山元・仮設 小学生 女子)

○剣道やってるんだ。面はここをあてて、こてはここにあてる。お父さん(消防士)もおじいちゃんも剣道やってる。お父さんは5段。でもお父さんは津波以来練習できなくて、僕も(週3だったのが)週1しか道場に行けない。仲間は6人から3人に減った。将来は消防士か自衛隊がいい。(8月16日 山元・仮設 小学生 男子)

○だんながさ、仮設で死んだのよ、一ヶ月前にねー、津波のアレ(心のストレス)もあると思うね。病気で死んだんだけど、うん、私は大丈夫よ。

(8月31日 山元・仮設 70代 女性)

○家も店も大丈夫だったんだけど、まわりは逃げ遅れて10人以上も亡くなったね。津波が来るのが見えたんだよ。車で逃げようかと思ったんだけど間に合わないと思って急いでみんなで2階に逃げて。そしたら助かったんだよね。

(9月1日 山元・仮設 60代 男性)

○孫は幼稚園。津波を実際に見てないからまだいいが、仮設に来た時も「ここは津波がないの?」と聞いてきたり、「お家を建てる時は地震でも壊れない家を作る」と言ったり、積み木遊びの時もこわれないようにしてる。津波に飲まれちゃった子なんかは絵を描くと海の中に黒い人(死体)がいっぱいいるようなものを書いてたりしてるみたい。

(9月2日 山元・仮設 50代 女性)

○去年、犬の散歩中、車に引かれて、犬が犠牲になって、俺が助かった。今度は、息子が犠牲になって流され、俺が生き残った。孫、残して死んじゃった。胸のここがポツカリ空いたよう。寂しいね。この間、ボランティアで来た人が、息子にソックリで、後姿がそっくりで、息子が帰って来たようでビックリした。

(8月26日 気仙沼・仮設 70代 男性)

○震災の日は、たまたま登米の花屋にいた。すぐに家に戻ろうと思ったが渋滞で手間取っているうちに津波が来た。戻っていたらダメだったと思う。これからのことを考えると、気がおかしくなりそう。何から手をつけていいか分からない。すべてなくなりました。(8月26日 気仙沼・仮設 50代 女性)

○大正生まれ。1人息子を津波で亡くした。自分は病院にいて助かった。とても辛いけど、近所の人はずっとたくさん亡くしているので辛いとは言えない。

(8月30日 山元・仮設 80代 女性)